

北海道和东北支援・交流中心正式开展活动！！

ほっかいどう とうほく しえん こうりゅうせんたー - ほっそく
北海道と東北に支援・交流センター発足！！

8月1日、新たに北海道中国帰国者支援・交流センター（札幌市）及び東北中国帰国者支援・交流センター（仙台市）が発足します。これで、これまでの5か所（東京都台東区、名古屋市、大阪市、広島市、福岡市）と合わせて、全国7つのブロックそれぞれに支援・交流センターが設置されたこととなります。

両所新的支援・交流中心 — 北海道中国帰国者支援・交流中心（札幌市）和东北中国帰国者支援・交流中心（仙台市），于8月1日正式开展活动。这样，连同其它5处（東京都台東区、名古屋市、大阪市、广岛市、福岡市），全国各地分有7个地区设有支援・交流中心。

所長あいさつ／所长致词

この度、「東北中国帰国者支援・交流センター」を宮城県社会福祉協議会が厚生労働省の委託を受け運営することとなり、平成19年8月1日の開所の運びとなりました。

当社会福祉協議会は、地域の方々と関係諸団体と共に「誰もが安心していきいきと暮らせる地域づくり」を推進しています。また、これまで中国帰国者定着促進センター事業等の中国帰国者支援事業を実施してきました。

当センターは社会福祉協議会の特色とこれまでの経験を生かして、日本社会の中で日常生活や就労等でご苦労されている中国帰国者の皆さんが「安心していきいきと暮らせる」よう支援に努力してまいります。

関係者の皆様のご指導、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

東北中国帰国者支援・交流センター

所長 加藤 祐一

此次，宮城県社会福祉協議会受厚生労働省的委托，全权担负起“东北中国帰国者支援・交流中心”的成立与运营工作，并于平成19年8月1日正式开展活动。

本社会福祉協議会与地区居民及各有关团体一道，齐心协力地致力于“把地区生活构筑得让人人都能放心、让人人都充满朝气”这一目标的建设。同时，也不曾间断地致力于实施中国帰国者定着促进中心事业等面向中国帰国者的支援事业。

本中心旨在发挥社会福祉協議会的特色，并

皆さんこんにちは。

帰国者の皆さんが希望していた「北海道中国帰国者支援・交流センター」が8月1日に植物園前の「かでる2.7」内に開所しました。

これまで北海道では、帰国者の皆さんに対し「北海道中国帰国者自立研修センター」が「心のよりどころ」「安全基地」をキャッチフレーズに様々なサービスを提供してきましたが、これらの活動を継承し、さらに充実・発展したサービスを提供するために、社会福祉法人北海道社会福祉協議会が新センターの事業運営を行うこととなりました。

帰国者の皆さんが「言葉や生活習慣などの壁を乗り越えて自立し、道民の一人として自分らしく元気に生きていく」ためのよきパートナーとしてサポートしていくことを、センター運営のコンセプトにし、より実生活に結びつけた学習（パソコン教室の開催も予定）等に重点を置くことにしております。また、8月の「やんがー祭り」のお手伝いもさせていただきます。

当センターは交通の便、立地条件も良い場所ですので、気楽に立ち寄っていただき、皆さんの情報交換の場として活用していただければと思っています。

北海道中国帰国者支援・交流センター

所長 國井 良幸

大家好！

8月1日这一天，各位帰国者盼望已久的“北海道中国帰国者支援・交流中心”，终于在位于植物园前面的“かでる2.7”馆内正式成立了。

迄今为止，北海道的“北海道中国帰国者自立研修中心”以“心灵驿站”及“安全基地”为口头禅，为帰国者们提供了各种各样的服务。今后，我们将把自立研修中心的这些活动继续下去，同时，为了进一步向各位帰国者提供更为充实・完善的服务，新中心

应用长期以来积累下来的经验，帮助并支援那些在日本的生活和就业方面含辛茹苦的中国归国者，让他们每一个人能过上“放放心心、朝气蓬勃的生活”。

敬请各位能大力给予我们教诲、理解和协作。

东北中国归国者支援・交流中心所长
加藤 祐一



的事业开展与运营，交由社会福祉法人北海道社会福祉协议会来全权负责。

我们北海道中国归国者支援・交流中心的运营宗旨是：作为归国者的伙伴，帮助、支援归国者“克服语言及生活习惯等障碍，实现自立，并作为一名道民而蓬勃地活出自己的特色”，同时我们也把支援重点放在更加能够和实际生活挂起钩来的学习等（预定开办电脑学习班）方面。另外，我们还将为8月举行的“秧歌大会”进一份力量。

本中心交通方便、地段良好，希望各位归国者能轻松愉快地前来这里，并把这儿当作您进行信息交换的场所而让它发挥其价值。

北海道中国归国者支援・交流中心
所长 國井 良幸